教育委員会事務の点検及び評価報告書

－令和5年度分－

令和6年8月

つがる市教育委員会

報 告 書 目 次

教育委員会教育目標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

教育委員会委員構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

教育委員会機構図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

令和５年度教育委員会審議状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

令和５年度総合教育会議開催状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

令和５年度教育委員会議以外の活動報告 ・・・・・・・・・・・・ 9

教育委員会事務の点検及び評価について ・・・・・・・・・・・・ 11

施策別重点項目事務事業一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

重点項目別の総合点検・評価

１　知・徳・体を育む教育の推進

・安全・安心な教育環境の整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

・確かな学力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

・豊かなこころと健やかな体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

・力量のある教職員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

・信頼される学校 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

２　生涯学習とスポーツの振興

・社会教育振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

・社会スポーツ振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

３　文化の薫り高いまちづくり

・文化財・伝統文化の保護活用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

教育委員会事務の点検・評価に対する意見・・・・・・・・・・・・ 36

教育委員会教育目標

つがる市教育委員会では、市施策の基本目標の一つである「個性と郷土を大切にする心豊かな人づくり」の具現化を目指し、青森県教育委員会の教育目標や「つがる市総合計画」などの趣旨を踏まえ、すべての市民が生涯を通じて様々な学習活動に参加できる、生涯学習社会の実現に向けて、教育目標を設定している。

さらに、教育目標を達成するための３項目の具体的方針を定め、当面の教育課題や今後の方向を明らかにする。

１　知・徳・体を育む教育の推進

２　生涯学習とスポーツの振興

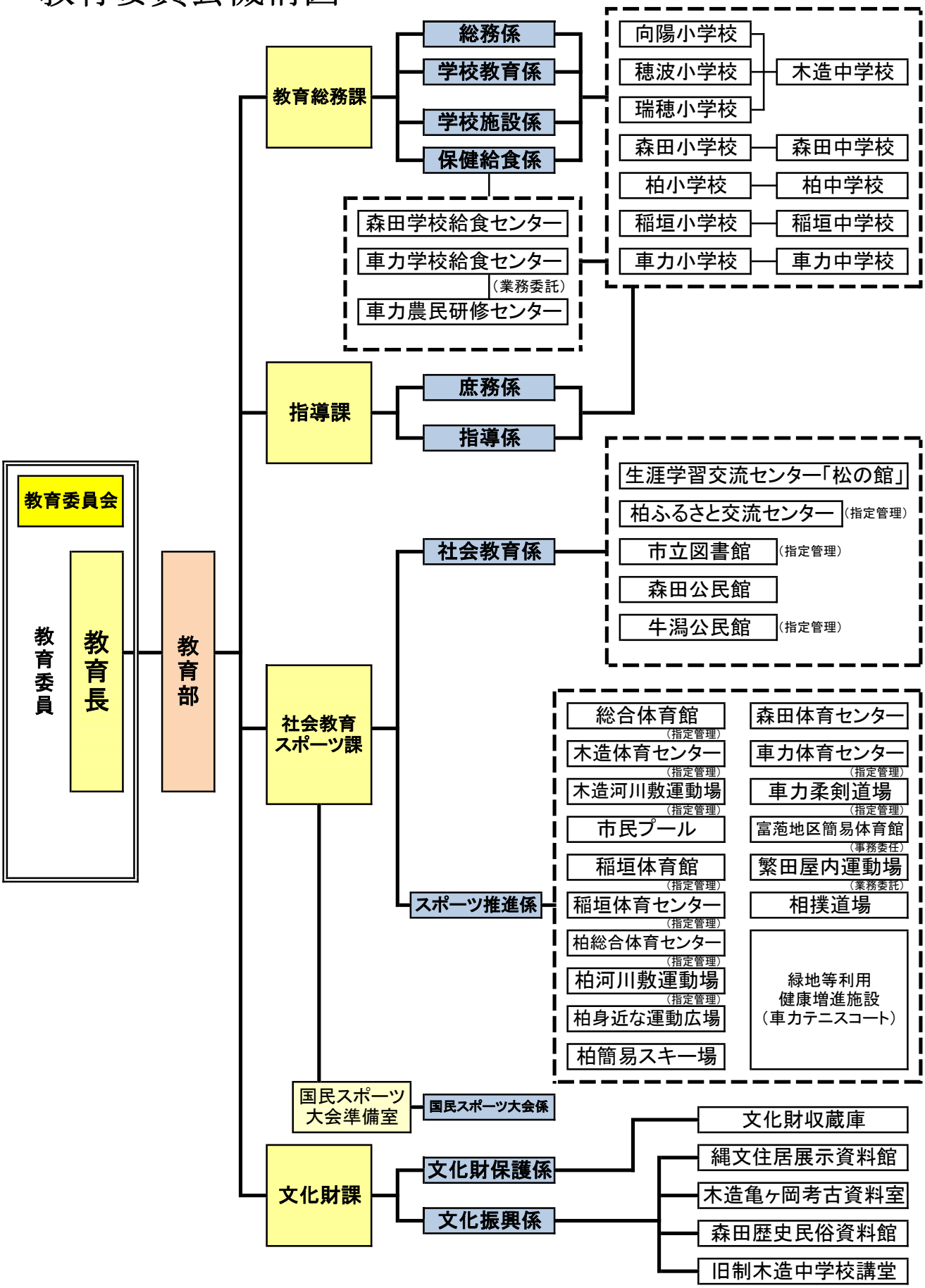
３　文化の薫り高いまちづくり

教育委員会委員構成

（令和５年４月現在）

区　　分	氏　　名	任　　期
教　育　長	山　谷　光　寛	令和　５年３月３１日 ～ 令和８年３月３０日
委　　員 （職務代理者）	成　田　悦　雄	令和　２年３月３１日 ～ 令和６年３月３０日
委　　員	平　田　昌　子	令和　３年３月３１日 ～ 令和７年３月３０日
委　　員	帯　川　圭　太	令和　５年３月３１日 ～ 令和９年３月３０日
委　　員	佐　藤　勢津子	令和　４年３月３１日 ～ 令和８年３月３０日
委　　員	出　町　義　成	令和　５年３月３１日 ～ 令和９年３月３０日

教育委員会機構図


教育委員会
教育委員
教育長
教育部
教育総務課
総務係
学校教育係
学校施設係
保健給食係
向陽小学校
穂波小学校
瑞穂小学校
木造中学校
森田小学校
森田中学校
柏小学校
柏中学校
稲垣小学校
稲垣中学校
車力小学校
車力中学校
森田学校給食センター
車力学校給食センター
（業務委託）
車力農民研修センター
指導課
庶務係
指導係
社会教育係
生涯学習交流センター「松の館」
柏ふるさと交流センター（指定管理）
市立図書館（指定管理）
森田公民館
牛潟公民館（指定管理）
社会教育スポーツ課
スポーツ推進係
総合体育館（指定管理）
木造体育センター（指定管理）
木造河川敷運動場（指定管理）
市民プール
稲垣体育館（指定管理）
稲垣体育センター（指定管理）
柏総合体育センター（指定管理）
柏河川敷運動場（指定管理）
柏身近な運動広場
柏簡易スキー場
森田体育センター
車力体育センター（指定管理）
車力柔剣道場（指定管理）
富菟地区簡易体育館（事務委任）
繁田屋内運動場（業務委託）
相撲道場
緑地等利用
健康増進施設
（車力テニスコート）
国民スポーツ大会準備室
国民スポーツ大会係
文化財課
文化財保護係
文化振興係
文化財収蔵庫
縄文住居展示資料館
木造亀ヶ岡考古資料室
森田歴史民俗資料館
旧制木造中学校講堂

令和５年度教育委員会審議状況

会　議	開催日時	開催場所	付　　議　　事　　項	
４月 定例会	4月24日 （月） 16：00～	松の館 研修室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第9号　令和４年度一般会計３月補正予算（３月３１日専決）のうち教育関係予算について
				報告第10号　県費負担教職員の採用について
				報告第11号　つがる市教育委員会職員の人事異動について
			議案第28号	つがる市教育支援委員会委員の委嘱について
			議案第29号	つがる市立小中学校 学校運営協議会委員の委嘱について
			議案第30号	つがる市通学路安全推進会議委員の委嘱について
			そ　の　他	各課連絡
５月 定例会	5月29日 （月） 13：30～	松の館 研修室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第12号　県費負担教職員の採用について
			議案第31号	令和５年度一般会計６月補正予算（第３号）のうち教育委員会関係予算について
			議案第32号	つがる市いじめ不登校等問題対策委員会委員の委嘱について
			議案第33号	つがる市いじめ重大事態発生時対策協議会委員の委嘱について
			議案第34号	つがる市社会教育委員の委嘱について
			議案第35号	つがる市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
			議案第36号	つがる市立図書館協議会委員の委嘱について
			そ　の　他	各課連絡

令和５年度教育委員会審議状況

会　議	開催日時	開催場所	付　　議　　事　　項	
６月 定例会	6月28日 （水） 13：30～	松の館 視聴覚室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第13号　つがる市文化財審議会からの答申について
				報告第14号　県費負担教職員の採用について
			議案第37号	つがる市学校給食運営審議会委員の委嘱について
			議案第38号	つがる市教育委員会事務の点検及び評価アドバイザーの委嘱について
			議案第39号	つがる市いじめ重大事態発生時対策協議会委員の委嘱について
			議案第40号	つがる市独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付に係る保護者負担金に関する要綱案について
			そ　の　他	各課連絡
７月 定例会	7月25日 （火） 13：30～	松の館 視聴覚室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第15号　県費負担教職員の採用について
			議案第41号	西北地区市町毎の令和６年度使用教科用図書の承認について
			協　　議	協議第2号　令和４年度教育委員会事務の点検及び評価報告書（案）について
			そ　の　他	各課連絡

令和５年度教育委員会審議状況

会　議	開催日時	開催場所	付　　議　　事　　項	
８月 定例会	8月30日 （水） 13：30～	松の館 研修室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第16号　県費負担教職員の採用について
			議案第42号	令和５年度つがる市一般会計補正予算（第５号）のうち教育委員会関係予算について
			議案第43号	教育委員会事務の点検及び評価報告書（令和４年度分）について
			議案第44号	つがる市立図書館の指定管理者制度導入について
			議案第45号	令和５年度つがる市教育委員会学校訪問実施要項案について
			そ　の　他	各課連絡
９月 定例会	9月27日 （水） 13：30～	松の館 研修室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第17号　県費負担教職員の義務違反等に関する措置の状況について
			議案第46号	つがる市立図書館における国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用に関する要綱案について
			そ　の　他	各課連絡
１０月 定例会	10月27日 （金） 13：30～	松の館 研修室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第18号　県費負担教職員の採用について
				報告第19号　令和５年度前期事業の報告について
			議案第47号	つがる市立学校給食運営審議会への諮問について
			そ　の　他	各課連絡

令和５年度教育委員会審議状況

会　議	開催日時	開催場所	付　　議　　事　　項	
１１月定例会	11月22日（水）13：30～	松の館研修室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第20号　県費負担教職員の採用について
				報告第21号　つがる市立学校給食運営審議会からの答申について
			議案第48号	令和５年度つがる市一般会計補正予算（第７号）のうち教育委員会関係予算について
			議案第49号	つがる市緑地等利用健康増進施設条例を廃止する条例案について
			議案第50号	つがる市立図書館指定管理者の選定について
			議案第51号	つがる市選手強化活動支援奨励金交付要綱の制定について
			議案第52号	つがる市文化賞選考審議会委員の委嘱について
			議案第53号	令和６年度小中学校夏季休業中における学校閉庁日について
			そ　の　他	各課連絡
１２月定例会	12月22日（金）13：30～	松の館研修室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第22号　令和５年度つがる市教育委員会学校訪問報告書について
			議案第54号	つがる市部活動のあり方検討委員会委員の委嘱について
			議案第55号	つがる市教育委員会事務局規則の一部を改正する規則案について
			議案第56号	つがる市緑地等利用健康増進施設管理規則を廃止する規則案について
			議案第57号	つがる市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令案について
			議案第58号	つがる教育委員会と国立大学法人弘前大学教育学部との連携協定について
			そ　の　他	各課連絡

令和５年度教育委員会審議状況

会　議	開催日時	開催場所	付　　議　　事　　項	
１月 定例会	1月26日 （金） 13：30～	松の館 Ｂ会議室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第1号　県費負担教職員の採用について
			議案第1号	令和５年度つがる市文化賞受賞者の決定について
			議案第2号	令和５年度つがる市スポーツ賞受賞者の決定について
			そ　の　他	各課連絡
２月 定例会	2月19日 （月） 13：30～	松の館 Ｂ会議室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第2号　県費負担教職員の採用について
				報告第3号　令和５年度学校評価のまとめ
				報告第3号　令和５年度つがる市スポーツ賞候補者の追加について
			議案第3号	令和５年度つがる市一般会計補正予算（第１０号）のうち教育委員会関係予算について
			議案第4号	令和６年度つがる市一般会計予算のうち教育委員会関係予算について
			議案第5号	つがる市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則を廃止する規則案について
			議案第6号	つがる市就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱案について
			議案第7号	つがる市学校開放事業運営委員会委員の委嘱について
			議案第8号	つがる市文化審議会への諮問について
			議案第9号	令和６年度つがる市学校教育指導の方針と重点について
			議案第10号	令和６年度つがる市立小・中学校教職員（管理職）の人事について（非公開）
			協　　議	協議第1号　つがる市の教育（令和６年度）について
			そ　の　他	各課連絡

令和５年度教育委員会審議状況

会　議	開催日時	開催場所	付　　議　　事　　項	
３月 定例会	3月21日 （木） 10：00～	松の館 視聴覚室	報　　告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第5号　令和５年度つがる市教育委員会事務事業の総括について
				報告第6号　県費負担教職員の義務違反等に関する措置の状況について
				報告第7号　県費負担教職員の採用について
			議案第11号	つがる市地域学校協働活動推進員の委嘱について
			議案第12号	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚整備基本計画の策定について
			議案第13号	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚保存整備検討委員の委嘱について
			議案第14号	令和６年度つがる市学校教育活動支援員の任用について
			議案第15号	つがる市教育相談員の任用について
			議案第16号	つがる市特別支援教育相談員の任用について
			議案第17号	つがる市小学校外国語活動講師の任用について
			議案第18号	つがる市特別支援教育アドバイザーの任用について
			議案第19号	つがる市ＩＣＴ支援員の任用について
			議案第20号	令和６年度つがる教育委員会職員の人事異動について
			そ　の　他	各課連絡

総合 教育 会議	11月17日 （金） 16：00～	松の館 研修室	議題１	今後のつがる市の特別支援教育の充実について
			議題２	つがる市における不登校児童生徒への対応について

令和５年度教育委員会議以外の活動報告

（１）学校訪問

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２１条の規定に基づき、つがる市管内学校における教育活動の管理・運営全般の現状を把握するため、管内小学校７校、中学校５校の学校訪問を実施した。

＜訪問の視点＞

１．市教育委員会策定「つがる市の教育」の具体化と実践状況を把握し、その推進を図ること。

２．各学校の実情に即した諸課題の解決に資すること。

３．授業参観とその後の意見交換を通して、教職員一人ひとりの教科指導及び生徒指導面の資質向上を図ること。

訪　問　日	訪問校・時間帯		備　　考
	9:30～11:30	13:30～15:30	
１１月　７日（火）	向陽小学校	穂波小学校	
１１月　９日（木）	森田小学校	－	
１１月１０日（金）	稲垣小学校	柏　小学校	
１１月１３日（月）	車力小学校	瑞穂小学校	
１１月１５日（水）	森田中学校	－	
１１月１７日（金）	柏　中学校	－	
１１月２１日（火）	稲垣中学校	車力中学校	
１１月２４日（金）	木造中学校	－	

＜訪問の内容＞

①学校長及び教頭等からの学校経営、教育課題等の概要説明

ア　学校経営・運営方針について

イ　学校の課題と問題解決のための対策について

ウ　学力の状況及び学力向上に係る取組み状況について

エ　児童・生徒指導に係る取組み状況について

②授業参観及び校内巡回

③意見交換

（２）教育関係会議・研修会への教育長及び教育委員の出席等について

開 催 日	会 議・研 修 名	開催場所等
４月１０日（月）	管内教育長会議	五所川原市
４月１２日（水）	第１回市町村教育委員会教育長会議	青森市
４月１７日（月）	青森県都市教育長協議会（監査会、第１回定例会）	青森市
４月１８日（火）	西つがる教育委員会連絡協議会（役員会、総会）	つがる市
４月２８日（金）	青森県市町村教育委員会連絡協議会	青森市
５月１２日（金）	青森県市町村教育委員会連絡協議会教育長会定期総会	青森市
５月２６日（金）	青森県市町村教育委員会連絡協議会定時総会	青森市
７月　６日（木）	東北６県市町村教育会連合会　～７日（金）研究会	秋田県大館市
７月２７日（木）	西北管内教育長と西北中学校長会との連絡協議会	五所川原市
１０月　４日（水）	青森県都市教育長協議会第２回定例会	平川市
１０月２７日（金）	西つがる教育委員会連絡協議会研修会	つがる市
１１月　８日（水）	第２回市町村教育委員会教育長会議	青森市
１１月１７日（金）	つがる市総合教育会議	つがる市
３月２７日（水）	西つがる教育委員会連絡協議会役員会	つがる市

（３）各種行事、大会等への出席等について

開 催 日	行 事・大 会名
４月　４日（火）	つがる市教職員合同着任式
４月　８日（土）	つがる市総合体育館落成記念式典
４月２１日（金）	縄文住居展示資料室リニューアルオープン記念式典
５月２３日（火）	長寿大学開校式
６月２９日（木） ６月３０日（金）	教育長・教育委員視察研修(白老方面)
７月２４日（月）	つがる市教育研究会
８月１５日（火）	つがる市「はたちを慶ぶ会」
８月３１日（木）	第８０回国民スポーツ大会青森県準備委員会第８回総会
１０月２２日（日）	つがる市立図書館入場１５０万人達成セレモニー
１２月　５日（火）	第８０回国民スポーツ大会つがる市準備委員会第３回総会
１２月２６日（火）	つがる市教育委員会と国立大学法人弘前大学教育学部との連携協定締結式
２月１７日（土）	つがる市文化賞・スポーツ賞授与式
２月２４日（土）	JOMON　亀ヶ岡文化フォーラム2024

教育委員会事務の点検及び評価について

１）趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条の規定に基づき、教育委員会は毎年その権限に属する主要な施策や事務事業の取り組み状況について、効果・必要性・効率性等を自ら点検評価を行い、今後の取り組みの方向性や課題を明らかにすることにより、効果的な教育行政の推進を図っていく。

また、結果に関する報告書を作成し、市議会へ提出するとともに市民にも公表することにより、説明責任を果たし信頼される教育行政を推進することを目的としている。

２）点検・評価の対象

点検・評価の実施にあたっては、令和５年度における教育委員会の活動や運営状況及び重点事業並びに主な事務事業を対象として実施した。

○施策分野　　３分野（①知・徳・体を育む教育の推進、②生涯学習とスポーツの振興、③文化の薫り高いまちづくり）

○重点項目　　８項目

○主要事務事業　　３７件

３）点検・評価の方法、構成

ア）施策重点項目一覧に基づく主要事務事業について、各担当が自己評価を実施し、担当課長が総合的な評価を行い教育長に提出する。

イ）教育長は、「事務の点検・評価アドバイザー（以下、「アドバイザー」という。）」を委嘱し、点検・評価の実施方法及び内容等について意見を求めるとともに、点検・評価の結果に関する報告書（案）を作成する。

ウ）作成された報告書（案）を教育委員会で審議し議決を求める。

≪令和５年度教育委員会事務事業点検・評価≫

・総合評価　Ｓ（期待以上）Ａ（期待通り）Ｂ（概ね達成）Ｃ（改善必要）Ｄ（見直し必要）

・方向性　　「拡充」「継続」「縮小」「廃止」

・評価理由を記述

４）点検・評価の手順

ア）令和６年６月教育委員会定例会
　令和６年度アドバイザーの委嘱承認

イ）４名のアドバイザーの委嘱

ウ）アドバイザー会議【８月５日、１９日】
　点検項目、評価表、報告書（案）等について意見聴取

エ）令和６年８月教育委員会定例会
　事務の点検及び評価報告書（案）について協議、審議のうえ議決

＜アドバイザー＞

中　畑　耕　一	教育相談員	再任
長谷川吏香子	〃	〃
長　内　信　行	有識者	新任
對　馬　誠　貴	〃	〃

施策別重点項目事務事業一覧

施策分野	重点項目	No.	主要事務事業	担当課	総合評価
知・徳・体を育む教育の推進	安全・安心な教育環境の整備	1	学校施設の整備 ①小学校　②中学校	教育総務課	A
		2	教育設備の充実 ①小学校　②中学校	教育総務課	A
		3	学校用図書備品整備 ①学校図書整備額　②整備状況（図書館蔵書冊数・図書標準達成率）	教育総務課	A
		4	就学援助費・特別支援教育就学奨励費 ①就学援助費受給者　②特別支援教育就学奨励費受給者	教育総務課	A
		5	遠距離通学措置 ①スクールバス運行台数　②スクールバス利用者数	教育総務課	A
		6	教育資金利子補給事業	教育総務課	A
		7	学級編制及び就学事務 ①学級編成　②就学事務	教育総務課	A
		8	学校保健及び学校環境衛生事業 学校保健・衛生事業	教育総務課	A
		9	児童生徒及び教職員健康管理事業	教育総務課	A
		10	日本スポーツ振興センター事業	教育総務課	B
		11	体育・文化振興費補助事業 ①春季大会　②夏季大会　③東北夏季大会　④新人大会 ⑤全国大会　⑥中文連県大会　⑦その他大会	教育総務課	A
		12	学校給食運営事業 学校給食事業	教育総務課	A
	確かな学力	13	スクールサポーター配置	教育総務課	A
		14	学校訪問 ①計画訪問Ⅰ　②計画訪問Ⅱ　③要請訪問　④学校教育要覧・指導課だより	指導課	A
		15	国際化への対応 ①外国語指導助手（ＡＬＴ）の派遣　②小学校外国語活動講師の派遣　③外国語指導助手等連絡協議会　④English Day at つがる地球村　⑤実用英語検定受験料補助	指導課	B
		16	確かな学力をはぐくむ教材の提供 ①つがる市漢字・計算ドリルの活用　②社会科副読本「わたしたちのつがる市」の活用　③つがる市型郷土学副読本・ＤＶＤの活用　④ つがる市教育の情報化推進委員会	指導課	B
		17	学力向上対策会議等の開催 ①学力向上対策会議　②学力向上対策協議会 ③授業づくり研究協議会　④標準学力検査の実施	指導課	A
	豊かなこころと健やかな体	18	教育支援センターの運営 ①通所　②来所相談・電話相談	指導課	A
		19	特別支援教育の充実 ①特別支援教育相談　②教育支援委員会　③知能検査研修会・知能検査実技研修会　④巡回型通級指導の支援	指導課	A
		20	いじめ・不登校等への対応 ①いじめ不登校等問題対策委員会　②いじめ重大事態発生時対策協議会　③教育相談員の派遣　④いじめに関わるアンケート調査　⑤児童生徒出席状況報告書	指導課	B
		21	市生活指導協議会への補助 ①生徒指導に関わる情報交換　②防犯駅伝大会　③防犯標語コンクール　④会報「しんでん」の発行　⑤善行児童・生徒褒賞の表彰	指導課	B

施策別重点項目事務事業一覧

施策分野	重点項目	No.	主要事務事業	担当課	総合評価
	力量のある教職員	22	教職員研修 ①学校教育活動支援員研修会　②危機管理研修会　③授業改善研修会　④幼保小連携研修会　⑤児童・生徒指導要録の電子化に係る研修会　⑥情報教育担当者研究協議会　⑦教育相談員等研修会　⑧小・中学校外国語教育指導力向上研修会	指導課	A
		23	教員の研修活動への支援 ①校内研修支援事業　②市教育研究会への補助・支援　③研究指定校への指導・支援	指導課	B
	信頼される学校	24	各小中学校運営協議会	教育総務課	A
		25	学校評価	指導課	B
生涯学習とスポーツの振興	社会教育振興	26	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成に関する事業 ①幼児、児童、生徒を持つ親を対象とした子育て支援事業 ②地域学校協働活動	社会教育スポーツ課	B
		27	青少年に関する事業 ①青少年活動の支援　②地域のリーダーの育成	社会教育スポーツ課	B
		28	成人一般に関する事業 ①市民講座　②長寿大学　③社会教育関係団体の育成　④はたちを慶ぶ会	社会教育スポーツ課	B
		29	図書館に関する事業 ①読書まつり　②市立図書館来館者150万人達成セレモニー ③郷土学習講座　④農業支援講座　⑤生涯学習支援事業	社会教育スポーツ課	B
		30	公民館事業 ①各種講座・教室	社会教育スポーツ課	B
		31	文化活動の振興 ①文化賞　②地域人材の活用　③市民文化祭の開催	社会教育スポーツ課	A
	社会スポーツ振興	32	スポーツの振興 ①スポーツ賞　②スポーツ団体と連携した各種大会 ③総合体育館建設整備　④市スポーツ協会への支援	社会教育スポーツ課	A
		33	国民スポーツ大会 ①準備委員会各種会議　②広報啓発事業　③県準備委員会、競技団体との連絡調整	国民スポーツ大会準備室	B
文化の薫り高いまちづくり	文化財・伝統文化の保護活用	34	埋蔵文化財保護・調査事業 ①開発計画に対応した試掘調査・協議	文化財課	B
		35	史跡整備事業 ①史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の公有化　②史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の整理作業　③史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の整備基本計画策定　④史跡関連整備	文化財課	A
		36	文化財調査、保護、活用事業 ①指定文化財等の調査・保存・活用　②伝統芸能フェスタの開催等　③小・中学生及び高校生を対象とした文化財を活用した出前講座の実施　④文化財収蔵庫の移転	文化財課	B
		37	世界遺産保存活用事業 ①「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存活用に向けた取組の推進　②業務委託による情報発信の強化　③遺跡ボランティアガイド　④小・中学生を対象とした土器づくり体験講座の実施 ⑤縄文住居展示資料館カルコのリニューアルオープン	文化財課	A

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	1	事業名	学校施設の整備		担当	教育総務課
令和5年度	当初	34,139 千円	決算	42,808 千円	執行率	125.39 %
令和4年度	当初	42,429 千円	決算	50,905 千円	執行率	119.98 %

事業目的	学校施設・教職員住宅の老朽化への対応、学習形態の多様化への対応など、安全・安心して教育活動ができる施設の整備を図る。
事業計画実績	①小学校　7校 (1)修繕　57件（建築設備指摘事項修繕、漏水修繕等）　11,569,910円 (2)建設費委託料　向陽小学校　内部改修工事設計業務委託　1,584,000円 (3)工事請負費　8,233,500円 ・瑞穂小学校　特別支援教室エアコン新設工事　2,508,000円 ・柏　小学校　特別支援教室エアコン新設工事　671,000円 ・柏　小学校　プールろ過装置改修工事　1,661,000円 ・柏　小学校　遊具撤去工事　203,500円 ・森田小学校　放送設備更新工事　3,190,000円 ②中学校　5校 (1)修繕　31件（建築設備指摘事項修繕、漏水修繕等）　6,115,420円 (2)工事請負費　15,304,300円 ・柏　中学校　校長室床張替工事　572,000円 ・柏　中学校　給食室屋根張替工事　1,298,000円 ・車力中学校　体育館屋根補修工事　1,188,000円 ・木造中学校　音楽室エアコン新設工事　5,280,000円 ・森田中学校　音楽室エアコン新設工事　1,631,300円 ・柏　中学校　音楽室エアコン新設工事　2,101,000円 ・稲垣中学校　音楽室エアコン新設　外　工事　1,694,000円 ・車力中学校　音楽室エアコン新設工事　1,540,000円

総合評価	A	成果課題	学校と連絡を密にし、当初の計画のほか、突発的な工事部分は補正予算で対応し、学校の維持管理に必要な予算の執行を滞りなく行うことができた。
方向性	継続		今後も長期計画に則り計画的な整備、修繕に取組んでいきたい。

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	2	事業名	教育設備の充実		担当	教育総務課
令和5年度	当初	9,951 千円	決算	9,588 千円	執行率	96.35 %
令和4年度	当初	12,163 千円	決算	12,111 千円	執行率	99.57 %
事業目的	学校運営に必要な備品を整備するとともに、授業に必要な備品を整備して適正な教育環境の充実を図る。					
事業計画実績	①小学校 6,758,025円 ・稲垣小学校　スクールセット購入（机・椅子）50セット 1,364,000円 ・向陽小学校　消火器購入 451,000円 ・穂波小学校　乗用草刈り機購入 561,000円 ・稲垣小学校　パイプテント購入 187,000円 ・森田小学校　Ａ３モノクロページプリンター購入 179,300円 ・向陽小学校　職員用机・椅子等購入 219,560円 ・向陽小学校　スクールセット購入（机・椅子）25セット 799,700円 ・向陽小学校　職員用机・椅子及びロッカー購入 642,070円 ・学校管理備品他30件（レーザープリンター、ディスプレイ等）1,151,249円 ・教材備品購入 1,203,146円 ②中学校 2,829,926円 ・車力中学校　屋外用放送機材購入 737,000円 ・柏・車力中学校　液晶ディスプレイ台付購入 572,000円 ・森田中学校　スクールミシン購入 189,420円 ・学校管理備品　18件（冷蔵庫、シュレッダー等） 638,121円 ・教材備品購入 693,385円					
総合評価	A	成果課題	学校と連絡を密にし、当初の計画のほか、突発的な備品は予算流用で対応し、学校の教育環境に必要な予算の執行を滞りなく行うことができた。			
方向性	継続		今後は、ＩＣＴの効果的な活用と学習の継続を確保するため、ＧＩＧＡスクールの円滑な運用に向け、通信環境の充実を図っていく。			

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	3	事業名	学校用図書備品整備		担当	教育総務課
令和5年度	当初	1,653 千円	決算	1,650 千円	執行率	99.82 %
令和4年度	当初	1,653 千円	決算	1,648 千円	執行率	99.70 %
事業目的	学校図書を継続的に購入し、学校図書の充実を図る。					
事業計画実績	①学校図書整備額 ・小学校費1,073,722円 ・中学校費　576,966円 ②整備状況(図書館蔵書冊数・図書標準達成率) 向陽小(5,775冊・ 69%)　木造中(5,895冊・ 55%) 穂波小(6,071冊・101%)　森田中(4,292冊・ 64%) 瑞穂小(6,273冊・ 90%)　柏　中(4,341冊・ 55%) 森田小(9,389冊・155%)　稲垣中(8,051冊・132%) 柏　小(10,572冊・126%)　車力中(4,385冊・ 81%) 稲垣小(7,196冊・119%) 車力小(5,840冊・ 97%)					
総合評価	A	成果課題	学校図書館標準冊数の達成を目指し、充足率を考慮した図書整備費を各校に配分した。図書標準を達成している学校もあるが、古い本の廃棄や年間貸出冊数に着目しながら、今後も整備を推進する。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	4	事業名	就学援助費・特別支援教育就学奨励費		担当	教育総務課
令和5年度	当初	39,832 千円	決算	35,623 千円	執行率	89.43 %
令和4年度	当初	43,340 千円	決算	40,161 千円	執行率	92.66 %

事業目的

経済的な理由によって就学困難な児童生徒に対して、学用品等を給付し、就学の援助を図る。

事業計画実績

①就学援助費受給者　小学校：222名　中学校：224名

支給内訳　(小)
- 学用品費等　2,788,500円
- 新入学用品費　888,000円
- 修学旅行費　1,360,491円
  - 内訳　向陽小学校　214,555円
  - 穂波小学校　47,994円
  - 瑞穂小学校　235,206円
  - 森田小学校　156,088円
  - 柏小学校　355,572円
  - 稲垣小学校　187,780円
  - 車力小学校　163,296円
- 給食費　11,568,770円
- 計　16,605,761円

(中)
- 学用品費等　3,215,300円
- 新入学用品費　918,000円
- 修学旅行費　3,936,623円
  - 内訳　木造中学校2年　1,547,500円
  - 森田中学校2年　489,222円
  - 3年　148,046円
  - 柏中学校　2年　607,272円
  - 稲垣中学校3年　654,057円
  - 車力中学校2年　413,035円
  - 区域外　77,491円
- 給食費　8,652,725円
- 計　16,722,648円

②特別支援教育就学奨励費受給者　小学校：42名　中学校：14名

支給内訳　(小)
- 学用品費等　235,710円
- 新入学用品費　204,440円
- 校外活動費　8,757円
- 修学旅行費　75,530円
- 給食費　1,040,289円
- 計　1,564,726円

(中)
- 学用品費等　159,180円
- 新入学用品費　30,490円
- 校外活動費　290円
- 修学旅行費　173,160円
- 給食費　366,887円
- 計　730,007円

総合評価	A	成果課題	経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者や特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、適正かつ公正に支給することができた。
方向性	継続		

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	5	事業名	遠距離通学措置		担当	教育総務課
令和5年度	当初	262,527 千円	決算	247,441 千円	執行率	94.25 %
令和4年度	当初	342,721 千円	決算	318,853 千円	執行率	93.04 %
事業目的	地域の実情に即したスクールバスの運行により、児童生徒の通学の安全確保・利便性の向上を図る。					
事業計画実績	①スクールバス運行台数　　委託料 ・小学校２４台(市管車両９台＋受託者車両１５台)　147,397,350円 ・中学校１３台(市管車両４台＋受託者車両　９台)　89,746,286円 ②スクールバス利用者数 ・小学校７０２人(利用率６２%) ・中学校３７１人(利用率６０%)					
総合評価	A	成果課題	スクールバスの運行では必要に応じて停留所及びコースの見直しを図り、利便性が向上した。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	6	事業名	教育資金利子補給事業		担当	教育総務課
令和5年度	当初	240 千円	決算	155 千円	執行率	64.58 %
令和4年度	当初	240 千円	決算	199 千円	執行率	82.92 %
事業目的	大学に在学する者の保護者が教育資金に係る融資を受けた場合、融資額1人あたり３００万円、融資利率３%以内に該当する方に在学期間中の支払い利息を補給することにより経済的負担の軽減を図る。					
事業計画実績	補助対象者：6名（令和5年度新規補助者：2名） 支給内訳 (1)　貸付額　277万　利率1.70%　補助額　38,956円 (2)　貸付額　300万　利率1.78%　補助額　36,263円 (3)　貸付額　170万　利率1.80%　補助額　30,600円 (4)　貸付額　120万　利率1.65%　補助額　16,919円 (5)　貸付額　100万　利率1.65%　補助額　15,660円 (6)　貸付額　100万　利率1.68%　補助額　16,800円 補助額合計　155,198円					
総合評価	A	成果課題	大学に在学する者の保護者に対して適正な範囲内で交付することで、保護者の経済的負担の軽減につながった。 今後の課題として、申請する保護者が減少傾向にあることから、制度の周知方法等について検討する必要がある。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	7	事業名	学級編制及び就学事務		担当	教育総務課
令和5年度	当初	― 千円	決算	― 千円	執行率	― %
令和4年度	当初	― 千円	決算	― 千円	執行率	― %
事業目的	学級編制・就学事務の適正な事務を行う。					
事　業 計　画 実　績	①学級編制（令和5年5月1日現在） ・向陽小学校　通常10　知的1　情緒1　肢体1 ・穂波小学校　通常6　知的1　情緒1 ・瑞穂小学校　通常6　知的1　情緒2　難聴1 ・森田小学校　通常6　知的1　情緒1 ・柏小学校　通常10　知的1　情緒2 ・稲垣小学校　通常6　知的1　情緒1 ・車力小学校　通常6　知的1　情緒1 ・木造中学校　通常10　知的1　情緒1 ・森田中学校　通常3　知的1　情緒1 ・柏中学校　通常5　知的1　情緒1 ・稲垣中学校　通常3　情緒1 ・車力中学校　通常3 ②就学事務 ・他学区就学許可　34名 ・他学区就学解除　3名 ・区域外就学許可　9名 ・区域外就学承諾　10名 ・転入　17名 ・転出　5名					
総　合 評　価	A	成果	学級編制基準、県の弾力化基準に基づき、適正に処理することができた。就学事務について、住民基本台帳に基に、つがる市教育委員会就学校変更に係る許可基準に照らし合わせながら、適正に処理することができた。			
方向性	継続	課題				

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	8	事業名	学校保健及び学校環境衛生事業		担当	教育総務課
令和5年度	当初	2,093 千円	決算	2,077 千円	執行率	99.24 %
令和4年度	当初	2,793 千円	決算	4,203 千円	執行率	150.48 %
事業目的	児童生徒及び教職員に係る保健・衛生管理の推進を図る。					
事業計画実績	学校保健・衛生事業　2,076,276円 ①学校飲料水水質検査手数料　151,800円 ②学校薬剤師報酬　536,000円 ③学校薬剤師費用弁償　17,731円 ④学校ダニ検査用キット　24,200円 ⑤自動体外式除細動器（AED）賃借料　1,256,545円 ⑥学校保健会補助金　90,000円					
総合評価	A	成果課題	①水質検査・ダニ検査は毎年継続的に行うものである。②児童生徒を疾病や事故から守るとともに清潔で快適な学校生活を送らせることができた。⑤AEDについては、向陽小学校他７箇所分を更新した。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	9	事業名	児童生徒及び教職員健康管理事業		担当	教育総務課
令和5年度	当初	9,264 千円	決算	8,307 千円	執行率	89.67 %
令和4年度	当初	9,073 千円	決算	8,494 千円	執行率	93.62 %
事業目的	定期健康診断等により、児童・生徒、教職員の健康管理を行う。					
事業計画実績	保健対策事業　8,306,136円 ①定期健康診断及び就学時健康診断　学校医報酬　5,063,500円 ②職員時間外手当（教育総務課）　63,204円 ③健康診断に係る消耗品費　121,866円 ④印刷製本費（健康診断票等）　56,100円 ⑤就学時健康診断保護者宛通知切手代　34,660円 ⑥教職員ストレスチェック手数料　21,021円 ⑦オージオメータ検査手数料　207,900円 ⑧教職員健康診断委託料　1,214,235円 ⑨児童生徒諸検査委託料（心電図・貧血・尿）　1,103,608円 ⑩学校医送迎タクシー代　189,110円 ⑪定期健康診断用医療器材リース料　230,932円					
総合評価	A	成果課題	児童生徒、教職員の健康診断は必ず実施しなければならないもので、事業計画の項目一つ一つが必要不可欠であり、継続して実施するものである。健康診断を実施することにより、児童生徒への健康教育の推進を図ることができた。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 №.	10	事業名	日本スポーツ振興センター事業		担当	教育総務課
令和5年度	当初	1,683 千円	決算	1,629 千円	執行率	96.79 %
令和4年度	当初	1,740 千円	決算	1,685 千円	執行率	96.84 %
事業目的	学校管理下におけるケガ、災害等に備えて全児童生徒の加入を原則とする。					
事業計画実績	日本スポーツ振興センター負担金 ・小学校　935円×1,128人＝1,054,680円 ・中学校　935円×　622人＝　581,570円 ・要保護（55円）　1人＝　55円 ・小中学校返還額　230円×　34人＝　△7,820円 ・要保護返還額　10円×　1人＝　△10円					
総合評価	B	成果課題	掛金935円（年額）のうち475円をつがる市教育委員会が負担し、（15円は免責の特約）460円は保護者負担。未だに市の子ども医療費助成制度を利用している方がみられ、市の財政負担を軽減させるべく、学校管理下におけるケガ等については、日本スポーツ振興センター災害共済給付金制度を利用するよう、引き続き保護者への周知を図る。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 №.	11	事業名	体育・文化振興費補助事業		担当	教育総務課
令和5年度	当初	2,500 千円	決算	2,933 千円	執行率	117.32 %
令和4年度	当初	2,500 千円	決算	3,373 千円	執行率	134.92 %
事業目的	小中学校に在籍する児童生徒の体育・文化活動の振興と保護者負担の軽減を図ること。					
事業計画実績	①春季大会 ・木造中学校　42,000円 ・柏中学校　4,000円 ・稲垣中学校　7,000円 ・車力中学校　51,000円 ②.夏季大会 ・木造中学校　344,000円 ・森田中学校　80,000円 ・柏中学校　248,000円 ・稲垣中学校　6,000円 ・車力中学校　6,000円 ③.東北夏季大会 ・木造中学校　661,000円 ・車力中学校　52,000円 ④.新人大会 ・木造中学校　275,000円 ・森田中学校　25,000円 ・柏中学校　30,000円 ・車力中学校　81,000円 ⑤全国大会 ・木造中学校　24,000円 ⑥中文連県大会 ・森田中学校　13,000円 ⑦その他大会 (1) 県大会 ・木造中学校　23,000円 ・柏中学校　4,000円 (2) 東北大会 ・木造中学校　268,000円 (3) 全国大会 ・木造中学校　57,000円 ・森田中学校　112,000円 ・車力中学校　80,000円 ・稲垣中学校　220,000円 ・車力中学校　220,000円					
総合評価	A	成果課題	生徒が各種大会に参加するための費用の一部を助成することで、保護者の負担軽減を図ることにつながった。また、新型コロナウイルス感染症による活動の制限が無くなったことにより、各部活動において優秀な成績を納める生徒が多かった。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事 業 No.	12	事業名	学校給食運営事業		担当	教育総務課
令和5年度	当初	3,282 千円	決算	9,065 千円	執行率	276.20 %
令和4年度	当初	3,690 千円	決算	3,244 千円	執行率	87.91 %
事業目的	児童生徒の食育と安心・安全な地元食材を提供する。 学校給食施設の衛生管理の徹底。					
事　業 計　画 実　績	学校給食事業 ①教育委員会提供地元食材　2,304,237円 ②給食費口座振替手数料　149,531円 ③学校給食施設食品検査手数料　136,400円 ④LPガス保安点検調査委託料　252,450円 ⑤給食用廃油処分委託料　297,000円 ⑥稲垣学校給食センター（閉鎖）水道メーター使用料　30,360円 ⑦学校給食ジェラート　5,894,379円					
総　合 評　価	A	成果課題	地産地消の取組として提供する地元農産物として、つがるブランド８品目のうち、メロン、リンゴ、コメ、ネギ、ゴボウ、トマト、ナガイモのほか、つがる市産の豚肉、かぼちゃ等を使った献立は児童生徒からも好評を得ているところであり、本市基幹産業である農業への理解促進にも資することから、今後も事業継続していく。また、アレルギーに関する食材について、献立等で周知し児童生徒の健康危害の防止に努めた。 つがるブランドの新鮮な農産物を使用した「農家の刺客」ジェラートを食べることで、その美味しさを知ってもらうほか、本市の魅力を認識し、郷土愛を育むことに努めた。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	確かな学力					
事 業 No.	13	事業名	スクールサポーター配置		担当	教育総務課
令和5年度	当初	57,858 千円	決算	55,435 千円	執行率	95.81 %
令和4年度	当初	61,028 千円	決算	55,892 千円	執行率	91.58 %
事業目的	特別な支援を必要とする児童、生徒の学習支援及び生活の補助や介助を行い、自立を図るための必要な支援を行う。					
事　業 計　画 実　績	特別な支援を要する児童、生徒の人数に応じ支援員を配置した。 向陽小学校４人　柏　小学校４人 穂波小学校３人　稲垣小学校３人 瑞穂小学校３人　車力小学校２人 森田小学校３人 小学校２２人 木造中学校２人 森田中学校１人 柏　中学校２人 稲垣中学校２人 車力中学校２人　（うち１人英語指導員） 中学校　９人　合計３１人					
総　合 評　価	A	成果課題	特別な支援を要する児童、生徒の指導補助員として、各小中学校へ３１名を配置することができた。児童、生徒の障害が多様化し依然として増加傾向にあることから、各学校の必要性を見極めながら適正な配置に努め、対応していきたい。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	確かな学力					
事 業 No.	14	事業名	学校訪問		担当	指導課
令和5年度	当初	284 千円	決算	284 千円	執行率	100.00 %
令和4年度	当初	273 千円	決算	273 千円	執行率	100.00 %
事業目的	つがる市教育委員会の学校教育指導の方針と重点を踏まえ、管内小・中学校の現状と教育課題を把握するとともに、その解明のために指導・助言を行い、教育水準の向上に資する。					
事業計画実績	① 計画訪問Ⅰ 管内全12校を訪問。学校運営、教育課程、学校の教育課題解明、働き方改革の方策等について指導。 ② 計画訪問Ⅱ 管内全12校を訪問。校内研修の充実と授業力向上に向けて指導。 ③ 要請訪問 ３校４回の訪問、学校側の要請内容について指導。 ④ 学校教育要覧・指導課だより ・市の学校教育指導の方針と重点等を掲載した学校教育要覧を全教員に配布し、計画訪問の際に説明を行った。（228,690円） ・指導課だよりを年2回発行し全教員に配布することで、情報提供を行った。（55,440円）					
総合評価	A	成果課題	管内の全学級の授業を参観し、各授業の良い点を認めるとともに、改善点について指導することができた。今後も、各校の授業改善、管内教職員の資質向上につながる指導・助言に努めていきたい。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	確かな学力					
事 業 No.	15	事業名	国際化への対応		担当	指導課
令和5年度	当初	18,998 千円	決算	18,194 千円	執行率	95.77 %
令和4年度	当初	15,216 千円	決算	17,329 千円	執行率	113.89 %
事業目的	我が国や諸外国の文化と伝統について関心と理解を深めるとともに、国際社会に貢献できるよう、国際理解教育の推進を図る。					
事業計画実績	① 外国語指導助手（ＡＬＴ）の派遣（16,930,657円） ４名体制で全小中学校に派遣。小学校のべ380回、中学校のべ661回。 ② 小学校外国語活動講師の派遣（642,391円） 英語が堪能な日本人講師２名を管内の小学校に派遣。小学校２校へのべ64回。 ③ 外国語指導助手等連絡協議会（0円） 外国語指導助手及び小学校外国語活動講師の派遣計画を調整。 ④ English Day at つがる地球村（250,000円） オールイングリッシュによる交流活動。小学６年生９名、中学生13名が参加。 ⑤ 実用英語検定受験料補助（371,000円） 令和４年度より３級以上受検時の補助を増額。のべ245名の生徒に補助。					
総合評価	B	成果課題	つがる市型小中一貫教育の三本柱の一つであるグローバル科の充実に向け、今年度もＡＬＴ４名を配置している。今後は、その指導体制を各校が授業で有効活用するよう指導を継続していきたい。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	確かな学力					
事 業 No.	16	事業名	確かな学力をはぐくむ教材の提供		担当	指導課
令和5年度	当初	1,784 千円	決算	448 千円	執行率	25.11 %
令和4年度	当初	1,331 千円	決算	1,331 千円	執行率	100.00 %
事業目的	① つがる市漢字・計算ドリルの活用 確かな学力の基礎を支える漢字・計算の力を向上させるため、管内の児童生徒に共通のドリルを配布し、個に応じた指導に役立てる。 ② 社会科副読本「わたしたちのつがる市」の活用 自分たちの住んでいる身近な地域や市、県の社会的事象について、調べる学習や表現する学習ができるようにする。 ③ つがる市型郷土学副読本・ＤＶＤの活用 郷土に対する理解を深め、郷土を愛する心情を育てる授業実践に役立てる。 ④ つがる市教育の情報化推進委員会					
事業計画実績	① つがる市漢字・計算ドリルの活用（0円） 前年度製本したものを配布、活用。 ② 社会科副読本「わたしたちのつがる市」の活用（0円） 前年度全面改訂・製本したものを小学校３年生に配布、活用。 ③ つがる市型郷土学副読本・ＤＶＤの活用（435,600円） 令和４年度作成したものを配布、活用。 ④ つがる市教育の情報化推進委員会（12,553円）					
総合評価	B	成果課題	令和６年度から、各校に漢字・計算ドリルを配布しないこととしたため、今年度は予定していた増刷を行わなかった。今後は、基礎学力の定着・向上に関する取組を各校が主体となって確実に行われるよう指導・助言に努めていきたい。			
方向性	縮小					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	確かな学力					
事 業 No.	17	事業名	学力向上対策会議等の開催		担当	指導課
令和5年度	当初	3,149 千円	決算	2,763 千円	執行率	87.74 %
令和4年度	当初	2,741 千円	決算	2,741 千円	執行率	100.00 %
事業目的	教育委員会と学校が連携して、管内児童生徒の学力向上を図る。					
事業計画実績	① 学力向上対策会議（0円） 校長対象・年2回実施 ② 学力向上対策協議会（0円） 教頭対象・年2回実施 ③ 授業づくり研究協議会（0円） 研修主任対象・年1回実施 ④ 標準学力検査の実施 ・小学校はＣＲＴを実施。１・２年【国・算】、３～６年【国・社・算・理】（1,547,700円） ・中学校はＮＲＴを実施。１年【国・社・算・理・英・知能検査】、２・３年【国・社・算・理・英】（1,215,700円）					
総合評価	A	成果課題	標準学力検査の実施により、各校が児童生徒の学力の実態を客観的にとらえ、的確な学力向上対策を講じることができた。また、全小中学校の校長・教頭・研修主任が学力向上について情報交換を行うことで、各校の対策を活性化することができた。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	豊かなこころと健やかな体					
事 業 No.	18	事業名	教育支援センターの運営		担当	指導課
令和5年度	当初	4,274 千円	決算	4,269 千円	執行率	99.88 %
令和4年度	当初	3,990 千円	決算	4,078 千円	執行率	102.21 %
事業目的	①幼児児童生徒の成長過程で起こるさまざまな教育上の問題に関する教育相談を通して、支援を必要とする児童生徒本人、保護者、教員等の悩みの軽減や解決に向けた支援の充実を図る。 ②不登校傾向及び不登校状態にある小・中学校児童生徒に対し、受容的・共感的な姿勢で相談・支援を行うことにより、集団適応力や生活意欲を高め、再登校や社会的な自立を援助する。					
事業計画実績	① 通所 ・対象：不登校傾向及び不登校状態にある児童生徒（令和５年度17名） ・開設時間：月～金曜日　午前9時～12時（水曜日はチャレンジ登校日） ・指導員：教育相談員 ・内容：①　児童生徒や保護者との相談による悩みや不安感の軽減・解消 ②　遊び、読書などの自由活動を通した活動意欲の向上 ③　スポーツやゲーム等を通した集団適応力や生活意欲の向上 ④　教科学習の援助 ② 来所相談・電話相談（令和５年度149件） ・対象：児童生徒とその保護者、幼児の保護者、小中学校の教職員、幼稚園、こども園・保育園の教職員 ・相談時間：月～金曜日　午前9時～午後5時 ・相談員：教育相談員、指導課指導主事					
総合評価	A	成果課題	不登校児童生徒等の相談に応じるとともに、家庭や学校からの各種相談及び不適応相談等に対して必要な指導・助言を行った。関係校との連携を密にしながら、再登校や社会的な自立に向けた通所支援の充実が今後の課題である。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	豊かなこころと健やかな体					
事 業 No.	19	事業名	特別支援教育の充実		担当	指導課
令和5年度	当初	4,063 千円	決算	4,073 千円	執行率	100.25 %
令和4年度	当初	3,840 千円	決算	3,577 千円	執行率	93.15 %
事業目的	発達障害を含む障害のある子供が、障害による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するとともに、そのもてる力を最大限に発揮して自立や社会参加ができるよう、一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援を講じる。					
事業計画実績	① 特別支援教育相談（就学相談34件） ・相談時間：水・金曜日　午後１時～５時 ・相談員：特別支援教育相談員、指導課指導主事、特別支援教育アドバイザー ② 教育支援委員会（令和５年度検査55名、状況報告書による審査67名） ・障害のある幼児・児童・生徒の状態に応じた教育について審議し、適切な教育的措置について答申。 ③ 知能検査研修会・知能検査実技研修会 ④ 巡回型通級指導の支援 ・特別支援教育アドバイザーによる通級指導訪問					
総合評価	A	成果課題	今年度から、中学校においても巡回型通級指導を開始した。特別支援教育アドバイザーによる通級指導訪問により、通級指導の充実を図ることができた。			
方向性	拡充					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	豊かなこころと健やかな体					
事 業 No.	20	事業名	いじめ・不登校等への対応		担当	指導課
令和5年度	当初	251 千円	決算	163 千円	執行率	64.94 %
令和4年度	当初	242 千円	決算	241 千円	執行率	99.59 %
事業目的	学校、地域及び関係機関の連携強化を図るとともに、いじめ、不登校、非行その他の問題行動や児童虐待等に関する情報及び意見交換を行うことでいじめ・不登校等に関する効果的な対策について検討・協議する。					
事業計画実績	① いじめ不登校等問題対策委員会 学校、地域及び関係諸機関の連携強化を図るため、年２回開催。 ② いじめ重大事態発生時対策協議会 いじめ防止対策推進法第28条第1項に基づき、管内小中学校で発生したいじめの重大事態に対応。 ③ 教育相談員の派遣 各小中学校の要請に応じて派遣。 ④ いじめに関わるアンケート調査 年３回、すべての児童生徒を対象として実施。 ⑤ 児童生徒出席状況報告書 年３回、すべての児童生徒を対象に出席状況を調査・分析。					
総合評価	B	成果課題	いじめに関わるアンケートをきっかけに発見されるいじめは、毎回かなりの数が報告されており、日常の児童生徒観察や教育相談と併せて重要な機会となっている。不登校の増加傾向が顕著であるため、今後も引き続き学校、地域及び関係機関の連携強化を図っていきたい。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	豊かなこころと健やかな体					
事 業 No.	21	事業名	市生活指導協議会への補助		担当	指導課
令和5年度	当初	55 千円	決算	55 千円	執行率	100.00 %
令和4年度	当初	55 千円	決算	55 千円	執行率	100.00 %
事業目的	市内児童・生徒の健全育成につとめ、正しい生活指導を行うため相互の連携を密にし、その対策を協議する。					
事業計画実績	① 生徒指導に関わる情報交換 ② 防犯駅伝大会（７月２５日実施） ・１位　木造中　　２位　柏中　　3位　稲垣中 ③ 防犯標語コンクール ④ 会報「しんでん」の発行 ・防犯に関する作文や標語を掲載（出品者58名）し発行。 ⑤ 善行児童・生徒褒賞の表彰（８名）					
総合評価	B	成果課題	管内の生徒指導に関わり極めて重要な役割を果たしている市生活指導協議会に対し、必要な指導・助言を行いながら活動を補助することができた。今年度も駅伝大会・標語コンクールを開催することができた。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	力量のある教職員					
事 業 No.	22	事業名	教職員研修		担当	指導課
令和5年度	当初	136 千円	決算	117 千円	執行率	86.03 %
令和4年度	当初	412 千円	決算	411 千円	執行率	99.76 %
事業目的	教職員の指導力と専門性向上のため各種研修会を実施する。					
事業計画実績	① 学校教育活動支援員研修会　（児童生徒への対応の基本。全２回。） 期日：４月５日　参加人数：31名　期日：８月１日　参加人数37名 ② 危機管理研修会　（学校復帰に向けての対応） 期日：５月26日　参加人数：12名 ③ 授業改善研修会　（国語の授業改善） 期日：８月７日　参加人数：14名 ④ 幼保小連携研修会（幼保小の連携の在り方） 期日：６月23日　参加人数：22名 ⑤ 児童・生徒指導要録の電子化に係る研修会　（指導要録作成の手順。全２回。） 期日：４月10日　参加人数：11名　期日：１月10日　参加人数：14名 ⑥ 情報教育担当者研究協議会（ＧＩＧＡスクール構想の具現化。） 期日：10月６日　参加人数：15名 ⑦ 教育相談員等研修会　（相談活動、通所支援。全３回。） 期日：４月18日　参加人数：６名　期日：10月23日　参加人数：６名 期日：３月15日　参加人数：６名 ⑧ 小・中学校外国語教育指導力向上研修会 期日：９月21日　参加人数：14名					
総合評価	A	成果課題	積極的に外部から講師を招き教職員の研修機会を保障することができた。今後は、研修内容のさらなる充実を図っていきたい。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	力量のある教職員					
事 業 No.	23	事業名	教員の研修活動への支援		担当	指導課
令和5年度	当初	440 千円	決算	440 千円	執行率	100.00 %
令和4年度	当初	440 千円	決算	440 千円	執行率	100.00 %
事業目的	教員の研修活動を支援することで、教員一人一人の資質向上を図る。					
事業計画実績	① 校内研修支援事業（240,000円） ・各校での研修会と教材研究に係る経費の一部を補助。 ② 市教育研究会への補助・支援（200,000円） 期日：７月24日　講師：大阪市立大空小学校初代校長　木村　泰子　氏 ③ 研究指定校への指導・支援					
総合評価	B	成果課題	教育講演会では、教育上特別な支援を必要とする児童生徒が多くなり対応に苦慮している教職員に対し、これからの学校教育には欠かせない教師の姿勢について、多くの示唆を得ることができた。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	信頼される学校					
事 業 No.	24	事業名	各小中学校運営協議会		担当	教育総務課
令和5年度	当初	864 千円	決算	770 千円	執行率	89.12 %
令和4年度	当初	864 千円	決算	768 千円	執行率	88.89 %
事業目的	保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現するため、地域と学校の協働関係、信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取組む。					
事業計画実績	・向陽小学校　６名 ・穂波小学校　６名 ・瑞穂小学校　６名 ・森田小学校　６名 ・柏　小学校　５名 ・稲垣小学校　５名 ・車力小学校　６名（１名） 計　　４０名 ・木造中学校　６名 ・森田中学校　６名 ・柏　中学校　６名（１名） ・稲垣中学校　５名（２名） ・車力中学校　６名 計　　２９名 小中学校　合計　６９名 ※（　　）は、地方公務員					
総合評価	A	成果課題	教員、保護者、地域住民、地域学校協働活動推進員が地域や学校の課題について様々な立場から意見交換をし、共通理解を図ることができた。			
方向性	継続		今後の課題として、学校運営協議会及び地域学校協働活動推進員を中心とした学校と地域のつながりの強化が必要である。			

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	信頼される学校					
事 業 No.	25	事業名	学校評価		担当	指導課
令和5年度	当初	－ 千円	決算	－ 千円	執行率	－ %
令和4年度	当初	－ 千円	決算	－ 千円	執行率	－ %
事業目的	管内の各学校が自校の教育活動や学校運営についての評価を行い改善策を講ずることによって、信頼される開かれた学校づくりに資するとともに、教育委員会が学校に必要な支援や措置を講ずるための資料とする。					
事業計画実績	・つがる市の学校教育指導の方針と重点に基づいた管内共通の視点から経営目標と計画を定め、目標の達成状況と改善の方向についてまとめる。 ・各校は、「学校評価表」を指導課に提出する。					
総合評価	B	成果課題	各校ともつがる市の三本柱を意識して評価項目を作成しており、市全体としての評価を効果的に行うことができた。また、各校とも令和３年度に組織した学校運営協議会を活用しながら適切に学校評価を実施し、教育課程の編成にそれを生かしていた。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会教育振興					
事 業 No.	26	事業名	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成に関する事業		担当	社会教育スポーツ課
令和5年度	当初	3,857 千円	決算	1,905 千円	執行率	49.39 %
令和4年度	当初	3,837 千円	決算	2,045 千円	執行率	53.30 %
事業目的	学習機会や情報提供を行い、家庭教育全般に関する支援と子育て支援者の人材育成を図る。					
事業計画実績	①幼児、児童、生徒を持つ親を対象とした子育て支援事業 （1）mama'sカフェ：クラフト展、子育てに関する情報交換等 （2）はっぴーすまいるラボ（発達障がいについての啓発事業） （3）つながる！つがる笑顔まつり（地域交流イベント）→参加者：700名 （4）つがる市ブックスタート事業　絵本購入　125冊 ②地域学校協働活動 （1）本部会議、研修会及び情報交換会を各１回実施した。					
総合評価	B	成果課題	子育て支援事業については、概ね実施することができた。 地域学校協働活動については、研修会において先進事例を学び、情報交換会時に推進員の役割の再確認や活動意識の高揚に努めた。今後もより活動しやすい環境作りをする必要がある。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会教育振興					
事 業 No.	27	事業名	青少年に関する事業		担当	社会教育スポーツ課
令和5年度	当初	244 千円	決算	244 千円	執行率	100.00 %
令和4年度	当初	244 千円	決算	244 千円	執行率	100.00 %
事業目的	子ども会育成会及び子ども会活動全般への支援並びに地域の学習と、将来の職業体験等をとおしてキャリア教育を推進し、リーダー的役割を担う青少年の人材育成を図る。					
事業計画実績	①青少年活動の支援 （1）市子ども会育成連絡協議会補助金　50,000円 （2）市連合ＰＴＡ補助金　194,000円 ②地域のリーダーの育成 （1）リーダー的役割を担う青少年の人材育成					
総合評価	B	成果課題	青少年活動の支援について、市連合ＰＴＡ連絡協議会及び市子ども会育成連絡協議会２つとも活動できた。子ども会育成連絡協議会の活動は所属団体の減少が著しく、対策を検討する必要がある。地域リーダーの育成については、市独自のリーダー養成事業を展開し、積極的に社会参加するたくましい青少年の育成に取組む。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会教育振興					
事 業 No.	28	事業名	成人一般に関する事業		担当	社会教育スポーツ課
令和5年度	当初	657 千円	決算	457 千円	執行率	69.56 %
令和4年度	当初	617 千円	決算	541 千円	執行率	87.68 %
事業目的	市ＰＴＡ等、多団体との連携を取りながら学習機会の拡充を図り、学習意欲を高め地域づくりへの参画の促進を図る。 社会教育関係団体の活動促進の支援と育成を図る。					
事業計画実績	①市民講座　航空自衛隊北部航空音楽隊演奏会（7/22：つがる市総合体育館700名） ②長寿大学　学生数128名　講義回数7回（5月～11月：延べ参加者数641名） ③社会教育関係団体の育成 （1）登録団体数　４年度　91団体　→　５年度　98団体 ④はたちを慶ぶ会（8/15：対象者245名うち参加者170名）					
総合評価	B	成果課題	市民講座は、つがる市総合体育館で開催し多くの参加者に喜ばれた。長寿大学についても、全講座を開催することができ、今後も講座内容について工夫していきたい。 社会教育団体の育成に関しては、前年度と比べ団体数が伸びていることから、活動団体の育成を今後も継続して行っていきたい。 令和4年度より成人式から「はたちを慶ぶ会」に名称を改め、通常開催することができた。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会教育振興					
事 業 No.	29	事業名	図書館に関する事業		担当	社会教育スポーツ課
令和5年度	当初	1,838 千円	決算	1,789 千円	執行率	97.33 %
令和4年度	当初	153 千円	決算	133 千円	執行率	86.93 %
事業目的	市民の生涯にわたる読書習慣の定着に努め、特に子どもの読書の重要性について認識や理解を深めさせ、地域全体で子どもの読書習慣の定着に向けた環境づくりを進める。					
事業計画実績	【関係団体活動】 ①読書まつり （1）貸出セット30組、無料ブックコーティング及びつがーるちゃんと一緒のおはなし会等（参加者：延べ70名） ②市立図書館来館者150万人達成セレモニー （1）タレントによる記念イベント開催（10月22日開催） ③郷土学習講座 （1）市民講師による講演会　11回実施　　委託料　149,600円 ④農業支援講座（3/10：10名） ⑤生涯学習支援事業 （1）放送大学青森学習センター公開講演会（12/9：5名）					
総合評価	B	成果課題	読書まつりは、読書推進連絡協議会によって貸出セットの他につがーるちゃんと一緒のおはなし会を実施し好評を得た。また、今年８月に市立図書館来館者150万人を達成することができた。それに伴い記念セレモニーとタレントを呼んでのイベントを開催し、多いに賑わった。郷土学習講座についても、全講座実施できた。講師選定について、地元講師に限らず、今後は広域的な講師依頼も検討していきたい。農業支援講座は、計画通りに実施できたので、今後も継続していきたい。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会教育振興					
事 業 No.	30	事業名	公民館事業		担当	社会教育スポーツ課
令和5年度	当初	135 千円	決算	72 千円	執行率	53.33 %
令和4年度	当初	135 千円	決算	72 千円	執行率	53.33 %
事業目的	教養や趣味等、多彩な分野に渡る学習機会の提供によって、学習意欲の醸成と公民館事業による仲間づくりから新たなグループ等の育成を図る。					
事業計画実績	①各種講座・教室 （1）寄せ植え教室（6/17・11/11：延べ28名） （2）稲垣、車力高齢者健康体操（7/13・9/14：延べ12名） （3）読み聞かせ教室（7/26：17名） （4）スキー・スノーボード講習会（廃止）					
総合評価	B	成果課題	各種講座・教室のうち、スキー・スノーボード講習会については、指導者の高齢化、減少により公民館事業での講習会を廃止し、スキークラブ講習へ移行する。健康体操、寄せ植え教室及び読み聞かせ教室については計画どおり実施することができた。今後は参加者が増えるようアンケートの実施を行いながら工夫を凝らし引き続き魅力ある事業を実施していく。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会教育振興					
事 業 No.	31	事業名	文化活動の振興		担当	社会教育スポーツ課
令和5年度	当初	2,188 千円	決算	2,188 千円	執行率	100.00 %
令和4年度	当初	2,220 千円	決算	1,963 千円	執行率	88.42 %
事業目的	文化発展の市功労者において活躍した市民の顕彰奨励、地域の人材を活用した小・中学校の文化活動の促進、市内の文化団体と連携した各種教室等を開催し、文化活動の振興を図る。					
事業計画実績	①文化賞　記念品購入：団体0、個人41名　423,335円 （1）選考審議会：令和6年1月19日（金） 授与式：令和6年2月17日（土） 文化賞（個人）1名 青少年文化賞（団体）0団体、（個人）24名 青少年文化奨励賞(個人）16名 ②地域人材の活用 （1）市文化団体協議会補助金　1,300,000円 （2）市連合婦人会補助金　400,000円 ③市民文化祭の開催　10月28日（土）～29日（日） （1）新型コロナウイルス感染症の対策を講じつつ、つがる市総合文化祭を実施した。　（参加者数：約1,300人）					
総合評価	A	成果課題	文化賞授与式を通常開催することができた。また、今年は式典の中に受賞者がいる吹奏楽部のお披露目演奏を行い式典が華やかになった。 つがる市総合文化祭を開催することができた点は成果としてあげられるが、各団体の高齢化や少人数化は何かしらの対策を検討する必要がある。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会スポーツ振興					
事 業 No.	32	事業名	スポーツの振興		担当	社会教育スポーツ課
令和5年度	当初	224,574 千円	決算	214,350 千円	執行率	95.45 %
令和4年度	当初	5,093,185 千円	決算	4,986,997 千円	執行率	97.92 %
事業目的	生涯スポーツ及び市民スポーツの振興を図るとともに、スポーツイベントの開催や市民スポーツの支援など、スポーツ・レクリエーション活動の推進に努め、スポーツの振興を図る。					
事業計画実績	①スポーツ賞　　記念品購入：団体6、個人68名　　363,176円 （1）スポーツ推進審議会：令和6年1月18日（木） 授与式：令和6年2月17日（土） スポーツ栄誉賞（個人）2名 スポーツ賞（団体）3団体、（個人）41名 ジュニアスポーツ賞（団体）3団体、（個人）25名 ②スポーツ団体と連携した各種大会 （1）スポーツ奨励補助金　13件　1,778,000円 （2）県民駅伝大会（9/3：市の部9位、総合20位） （3）つがる地球村一周マラソン大会（9/24：462名） （4）市民スポーツ大会 種目・ニチレクボール（11/12：24名）・グランドゴルフ（10/23：44名） ・ソフトバレー（11/19：106名）・ゲートボール（11/19：16名） ・剣道（12/10：31名）・バスケットボール（12/3：104名） （5）青森県民体育大会　（市の部　8位） ③総合体育館建設整備 （1）スポーツ振興の新たな拠点となる新体育館建設事業の促進を図った。 ・外構工事　195,078千円　　・監理業務　5,000千円 （2）伊藤鉱業アリーナつがる（市総合体育館）オープンに伴う各種イベント ・グランドオープンセレモニー（5月27日） ・B.LEAGUE「青森ワッツ2023-24」開幕戦（10月7日・8日） ・つがるスポーツフェスティバル（10月14日・15日） ・V.LEAGUE女子「東レアローズ2023-24」（11月4日・5日） ・B.LEAGUE「青森ワッツ2023-24」第８節（11月18日・19日） ④市スポーツ協会への支援 （1）加盟各団体の自主的かつ積極的な活動を支援し、市民スポーツの底辺の拡大と指導者育成、競技力の向上に努めた。					
総合評価	A	成果課題	新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、各種大会等が通常開催できるようになったことから、県民駅伝大会や県民体育大会、その他の各種大会やスポーツ賞授与式も盛大に開催することができた。 総合体育館建設工事については、外構工事が終わり建設事業は完了した。			
方向性	継続					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興					
重点項目	社会スポーツ振興					
事 業 No.	33	事業名	国民スポーツ大会		担当	国民スポーツ大会準備室（国スポ・障スポ推進室）
令和5年度	当初	1,165 千円	決算	1,165 千円	執行率	100.00 %
令和4年度	当初	1,069 千円	決算	461 千円	執行率	43.12 %
事業目的	令和８年開催予定の国民スポーツ大会に係る諸準備を推進する。					
事業計画実績	①準備委員会各種会議 （１）第3回総会　期日：令和5年12月5日（火） （２）第2回常任委員会：令和5年12月5日（火） （３）第2回総務企画専門委員会　期日：令和6年3月13日（水） 第2回競技式典専門委員会　期日：令和6年3月13日（水） 第2回宿泊衛生専門委員会　期日：令和6年3月12日（火） 第2回輸送交通専門委員会　期日：令和6年3月14日（木） ②広報啓発事業 （１）準備委員会ウェブサイト運営 （２）広報啓発用物品の製作（ピンバッジ、クリアファイル、キャラクターシール） ③県準備委員会、競技団体との連絡調整 （１）柔道、バレーボール競技団体との調整					
総合評価	B	成果課題	・第3回総会において、R4年度事業報告及び収支決算、R5年度事業計画及び収支予算案について審議・承認をいただき、事業を実施した。 ・各専門委員会の第2回会議を開催し、各種要項等について審議いただいた。 ・開催推進事業として、広報啓発用物品を製作し会議等で配布するなどして広報啓発を図った。			
方向性	廃止		なお、令和6年度より、国スポ・障スポ推進室は市長部局へ所管替えする為、課としての方向性を廃止とします。			

施策分野	文化の薫り高いまちづくり					
重点項目	文化財・伝統文化の保護活用					
事 業 No.	34	事業名	埋蔵文化財保護・調査事業		担当	文化財課
令和5年度	当初	724 千円	決算	88 千円	執行率	12.15 %
令和4年度	当初	3,332 千円	決算	2,372 千円	執行率	71.19 %
事業目的	各種開発計画との調整を図りながら遺跡の現状保存に努めつつ、開発により破壊される遺跡については発掘調査を実施し記録保存に努め、文化財の保護・活用を図る。					
事業計画実績	①開発計画に対応した試掘調査・協議 （1）周知の埋蔵文化財包蔵地での試掘調査及び基礎的整理を実施する。 調査箇所　1箇所　63,800円 （2）特定景観地域及び一般景観地域等における各種開発について、景観の保全を目的に調査、協議を実施する。 調査箇所　0箇所　協議件数　7件					
総合評価	B	成果課題	土砂採取事業の予定される遺跡に対し、情報収集のための適切な試掘調査を実施することができた。景観の保護、保全では事前協議を実施し、景観に及ぼす影響を軽減することができた。			
方向性	継続					

施策分野	文化の薫り高いまちづくり					
重点項目	文化財・伝統文化の保護活用					
事 業 No.	35	事業名	史跡整備事業		担当	文化財課
令和5年度	当初	96,582 千円	決算	90,668 千円	執行率	93.88 %
令和4年度	当初	182,298 千円	決算	131,413 千円	執行率	72.09 %

事業目的

史跡亀ヶ岡石器時代遺跡と田小屋野貝塚の公有化事業を継続しつつ、史跡の整備基本計画を策定し、その適正な保存管理・活用を図る。あわせて、縄文遺跡案内所敷地内に仮設トイレを新たに設置して来訪者の受入態勢の充実を図り、縄文ポータルサイトを多言語化して情報発信を強化する。

事業計画実績

①史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の公有化

史跡亀ヶ岡石器時代遺跡

・宅地、農地等10筆約3,133㎡を買上して公有化し、史跡の保存管理に努めた。

事業費　　67,499,433円
公有化率　　47.8%

②史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の整理作業

整備に向けた情報収集を目的として、亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の発掘調査資料の整理作業を実施した。

・発掘作業員報酬、自然科学分析委託、遺物実測図作成業務委託、整理用機材賃借　11,513,925円

③史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の整備基本計画策定

２か年計画の２か年目として、計画を策定のうえ計画書を刊行した。　6,217,200円

④史跡関連整備

・縄文遺跡案内所・仮設トイレ管理業務委託	1,045,000円
・史跡地内倒木撤去業務委託	473,000円
・縄文ポータルサイト保守委託	334,400円
・史跡地看板作成業務委託	682,000円
・縄文遺跡案内所仮設トイレ借上料	946,000円
・案内標識改修工事	1,954,920円

総合評価	A	成果課題	亀ヶ岡石器時代遺跡を公有化し、史跡の保存管理を進めることができた。 亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚整備基本計画の策定や両史跡の発掘調査資料の整理作業実施により、整備に向けた計画の具体化や情報整理を進めることができた。 縄文遺跡案内所敷地内の仮設トイレ設置や縄文ポータルサイトの多言語化等により、来訪者の受入態勢の充実を図ることができた。
方向性	継続		

施策分野	文化の薫り高いまちづくり					
重点項目	文化財・伝統文化の保護活用					
事 業 No.	36	事業名	文化財調査、保護、活用事業		担当	文化財課
令和5年度	当初	9,670 千円	決算	7,699 千円	執行率	79.62 %
令和4年度	当初	1,768 千円	決算	2,212 千円	執行率	125.11 %
事業目的	市内に所在する指定・未指定の各種文化財を調査し、その保護活用を図る。					
事業計画実績	①指定文化財等の調査・保存・活用 ・古木等保存管理 1)古木保存管理 316,332円 2)三本藤・公孫樹勢回復治療 704,000円 ②伝統芸能フェスタの開催等 ・伝統芸能伝承保存活動事業 950,350円 ③小・中学生及び高校生を対象とした文化財を活用した出前講座の実施 ・計８校に対し出前講座を実施した ④文化財収蔵庫の移転 ・旧兼館小学校から旧育成小学校への資料運搬業務委託 5,726,820円					
総合評価	B	成果課題	市指定文化財及び未指定の文化財に対しては適切な保存管理を行いつつ、出前授業の実施等により活用を図ることができた。また、文化財収蔵庫を移転し、文化財の適切な保存環境を確保することができた。			
方向性	継続					

施策分野	文化の薫り高いまちづくり					
重点項目	文化財・伝統文化の保護活用					
事 業 No.	37	事業名	世界遺産保存活用事業		担当	文化財課
令和5年度	当初	5,655 千円	決算	5,294 千円	執行率	93.62 %
令和4年度	当初	28,275 千円	決算	36,895 千円	執行率	130.49 %
事業目的	世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」と構成資産の保存活用を図り、価値や特徴を市内外に情報発信する。					
事業計画実績	①「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存活用に向けた取組の推進 ・縄文遺跡群共同事業負担金 1,184,000円 ②業務委託による情報発信の強化 ・NPO法人つがる縄文の会への世界遺産登録情報発信業務委託 2,021,800円 ③遺跡ボランティアガイド ・縄文遺跡案内所に常駐し、約5,800名の来訪者に遺跡の案内及び説明を行った。 1,401,493円 ④小・中学生を対象とした土器づくり体験講座の実施（参加者23名） 165,000円 ⑤縄文住居展示資料館カルコのリニューアルオープン 520,850円					
総合評価	A	成果課題	世界文化遺産に登録された縄文遺跡群の価値を発信するための各種イベントを実施することができた。増加する遺跡来訪者に対しては遺跡ボランティアガイドがきめ細かに対応し、受入態勢の強化に効果的であった。縄文住居展示資料館カルコのリニューアルオープンにより来館者が増加し、情報発信の強化に効果的であった。			
方向性	継続					

教育委員会事務の点検・評価に対する意見

学識経験者　中　畑　耕　一
長谷川吏香子
長　内　信　行
對　馬　誠　貴

「教育委員会事務の点検及び評価報告書（令和５年度分)」について

「教育委員会事務の点検及び評価報告書（令和５年度分)」については、教育委員会の取組を客観的に把握し、成果と課題を整理して取組の改善につなげ、より効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすことを目的として作成され、ホームページ等により公表するものである。

この報告書では、教育委員会の主要な施策や事務事業について、事業目的と取組実績から、効果・必要性・効率性等を自ら点検評価し、成果と課題が整理されたうえで、今後の取組の評価・方向性が示されており、「適正である。」と判断する。

教育委員会では、事業の成果と課題を本アドバイサー会議の意見のもと明らかにし、限られた予算の中で、より効果的な教育行政の推進により掲げる教育目標の達成に向けて、引続き前向きに取組んでいただきたい。

教育委員会の事業については、教育振興基本計画等に基づき様々な取組、事業を行っているが、その内容について広く周知を図っていくほか、少子高齢化と人口減少、急激なAIの進化等による技術革新、コロナ禍後の社会経済情勢の変化等に対応して、常に見直していく事が必要である。

なお、教育委員会の事業内容に対する意見については、次に示すので参考にしていただきたい。

教育委員会の事業内容に対する意見

〇報告書全体について

・様式に前年度予算、今年度予算を並記したことにより、評価する際の前年度比較が容易になり、見る側からすれば大変見やすい。

・昨今、新聞等で「学校における働き方改革」について報道されているが、当市でも取組は行われていると思う。今後、「中学校の部活動地域移行」等難しい課題ではあると思うが、先生方の負担を少しでも軽減するということでの取組を継続する必要がある。

〇報告書の内容について

重点項目「安全安心な教育環境の整備」

・主要事業「学校用図書備品整備」

No. 3　古く使えない本をカウントして充足率が計算されており、使えない本の適正な廃棄処分がされていない。学校でも忙しくてなかなか廃棄できない現状ではあると思うが、適正な処分を行い適正な充足率の向上を図ること。

・主要事業「日本スポーツ振興センター事業」

No.10　市の財政負担を軽減させるべく、学校管理下におけるケガ等については、日本スポーツ振興センター災害給付金制度を利用するよう引き続き保護者への周知を図ることが必要である。

・主要事業「スクールサポーター配置」

No.13　特別支援を要する児童生徒が年々増えてきており、対応も難しくなってきている。担任の先生の負担が大きいことから多くの人数を配置すべきである。なお、今後も対象児童生徒の増減に応じ、適正かつ計画的に各学校へ配置を継続する必要がある。